

!!!!CHECK THIS OUT—READ OR DIE!!!!

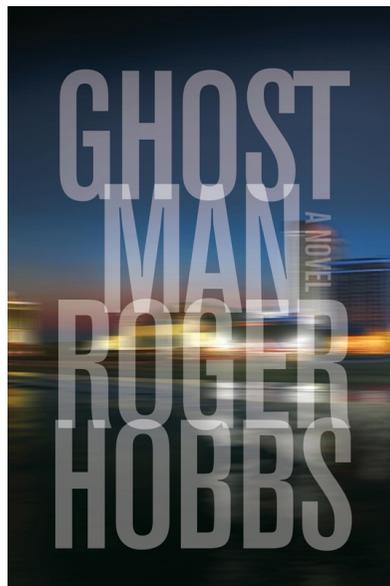
## ゴーストマン (仮)

ロジャー・ホブbs / 田口俊樹訳

単行本 / 8月発売

GHOSTMAN, Roger Hobbs

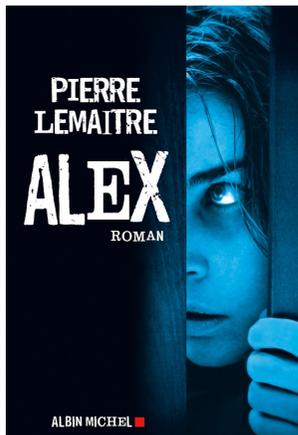
英国推理作家協会イアン・フレミング賞受賞。  
フィナンシャル・タイムズ紙 2013 年度ベスト・ミステリ。  
サンデー・タイムズ紙 2013 年度ベスト・スリラー。  
アメリカ探偵作家クラブ最優秀新人賞候補。  
英国推理作家協会最優秀新人賞候補。



ジェイムズ・エルロイを育てたエージェントが発掘し、ハルキ・ムラカミを担当するカリスマ編集者を酔わせ、世界一の辛口批評家をうならせた、  
**24 歳の天才による驚異のクライム・ノワール。**

決して盗んではいけないカネ 連邦準備銀行の交換用新札。それを強奪した者はアメリカの全捜査機関に地の果てまで追われることになる。犯罪の始末人、《ゴーストマン》と呼ばれる私は、このカネを盗んだ犯罪者を見つけ、カネを奪還する仕事を命じられた。それも 48 時間以内に。紙幣に仕込まれた爆薬が 48 時間後に炸裂するのだ。面倒な仕事だが、私には断れない。借りがあからだ。5 年前、クアラルンプール。超高層ビル内の銀行を襲撃する大仕事があった。私は、金庫破り師、詐欺師、逃走ドライバー、脅迫担当の大男らのチームに加わり、綿密な計画を立てて襲撃を開始したが。現在と 5 年前、二つの大仕事をリチャード・スタークばりのプロットと全盛期のローレンス・ブロックのごとき文体で描く傑作！今世紀、もっともカッコいいクライム・ノワールの登場。

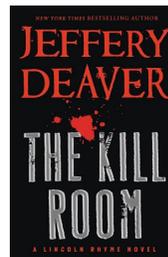
IN AUTUMN 2014



その女アレックス (仮)  
ピエール・ルメートル / 橋明美訳 / 文春文庫 / 9月刊行予定 / ALEX, Pierre Lemaitre

サスペンスについて  
あなたが信じていることのすべてを、  
この小説は裏切る。  
オットー・ペンズラー

年末のミステリ・ランキングをにらんで各社が力作を刊行する 9 月。この月に文春が今年用意した爆弾は、フランス作家ピエール・ルメートルの『ALEX』。憎悪に燃える男に監禁され、死を目前にした女アレックス。彼女は決死の脱出を図るが.....という緊迫のサスペンスとして幕を開ける本書。しかしこれはほんの序章だ。そこから物語は激しくカーブとツイストを繰り返し、驚愕と壮絶、憎悪と慟哭のドラマを叩きつける！ イギリスで『『ミレニアム』のリスベットを思わせる』と評された究極のダーク・ヒロイン、アレックス。魂に暗い炎を封じた彼女の日本上陸を括目して待て。



今年のディーヴァー新作は.....

『THE KILL ROOM』ジェフリー・ディーヴァー / 池田真紀子訳 / 単行本 / 10月発売予定

スキャンダル隠蔽のため政府機関にやとわれた凄腕スナイパー。連続する殺戮を阻止し、真実を暴くために、リンカーン・ライムがNYを離れて暗殺者を追う！

AND SOME OTHER STUFFS: 『真夜中の相棒』が好評の「文春文庫創刊 40 周年記念・海外ミステリ・マスターズ」。6 月の第 2 弾『ホワイト・ジャズ』(ジェイムズ・エルロイ)に続き、8 月には第 3 弾として元祖ジェットコースター小説『ライトニング』(ディーン・R・クーンツ)が復活します。その他、スティーヴン・キングの『シャイニング』続編、『ドクター・スリープ (仮)』、イギリスの新鋭によるプリズン・サスペンス『THE DISTANCE』などが待機中。そしてエルロイの新 3 部作がついに開幕！ 真珠湾攻撃前夜に LA で起きた日系人一家殺害事件を、日系人刑事・芦田秀夫とダドリー・スミスが追う大作『PERFIDIA』。バズ・ミークスやケイ・レイク、プレストン・エクスリー(!)らも登場する「暗黒の LA 四部作」前日譚がはじまります。